

名張秋祭り

名張秋祭りのおこり

伊賀を治めた藤堂高虎は実子に恵まれなかったため、養子として迎えた高吉を後継者にしようと考えていましたが、1601年に高虎に実子が生まれると、その話も消滅しました。

1636年、高吉は名張に移され、本家からは冷遇を受け続けたようですが、それでも高吉はこの名張の町に力をそそぎ、現在の町の基礎を築きました。

そのひとつがこの秋祭りであり、年に一度の祭の時にだけ民衆に侍の恰好をする事を許し、袴(かみしも)を着け、祝いの松明行列を作るようになった事が始まりと言われています。

頭屋と年頭子

その年の祭りの主催者は当屋(とうや)と言われ、当家とも、あるいは頭家、頭屋とも書くといわれています。当時としては家督を引き継ぐ長男こそ宝であり、祝うべきものでした。したがってこの年に長男の生まれた家が当屋となり、長男はその年に生まれた子供という事から、年頭子(ねんどこ)と呼ばれます。(年度子と書くという説もあります)

今も各町々から松明と年頭子を先頭に、袴を着た人々が「ねんどねんどわーい!」という威勢の良い掛け声を上げながら、宇流富志禰神社に向かって歩いて行きます。宇流富志禰神社に到着した年頭子は宮司から祝詞を奏上され、獅子舞がその年の五穀豊穡や天下泰平を祈り、舞を奉納し祭りを祝います。

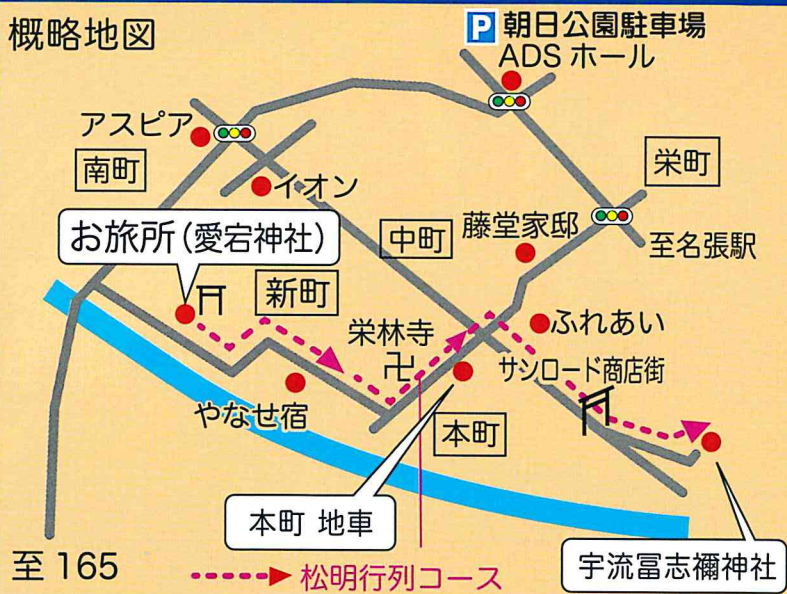
350年以上前から変わらず続くこの祭りは、あなたをタイムスリップさせるはずです。宵宮の夜、あなたのその目で歴史を確かめてみませんか。

集結行事

宇流富志禰神社の神を乗せた神輿、関西地方特有と言われる布団太鼓、180年前から使われ続ける地車(だんじり)、そして獅子舞などが集結する本宮(28日)のイオン駐車場は圧巻です。

祭りのクライマックスともいえる集結行事をぜひご覧ください。

概略地図



松明行列コース お旅所⇒新町筋⇒栄林寺前・本町筋⇒サンロードを抜け直進、坂道の上ると神社



2018名張秋祭り 神輿・太鼓台担ぎ手募集

あなたもぜひこの祭りにご参加ください。参加ご希望の方は右の申込書に記入いただき、事務局(やなせ宿)にFAX、メール、郵送等でご提出ください。

(FAXの場合はこのチラシのままで送信OKです)

日時 10月28日(日) 8:00~15:30

場所 名張市内巡行 集合場所等は後日連絡します

提出先 〒518-0727 名張市新町136 やなせ宿
FAX 0595-62-7761

MAIL info@yanase-shuku.com

締切り 10月1日(月) 必着

※保険申し込みのため正確にご記入ください。

※この個人情報は名張秋祭りでのみ使用し、他の目的には使用しません。

2018 名張秋祭り 神輿・太鼓台担ぎ手 参加申込書

あなたもお祭りの真ん中へ!

住所	電話
_____	_____ ()
ふりがな	_____
名前	生年月日 年 月 日
_____	_____ 年齢 ()
<ul style="list-style-type: none"> ● 企業・団体等の所属があればご記入ください。() ● どの町内会の神輿・太鼓台になるかは実行委員会に一任します。 ● 事故/怪我/盗難等については自己責任とし、実行委員会に対しての損害賠償等の一切の責任は追求しません。 	